

ガンダムイコフオEX

とじこみ第2付録
ジオン公国軍紋章入
ICカードステッカー



Gakken

とじこみ第1付録
新ガンダム RX-78-2
&
新ガンダムSEED 彩
西園之ナツポスター



お試し版

What's GUNDAM

- 2011ガンダム10大ニュース発表! ■ 輝け! ガンダム キャラ大賞 メカ大賞2011発表
- 皆河有伽のガンダム者探訪 第1回 祝「ジ オリジン」完結 安彦良和さん
- いまさら聞けない現在進行形ガンダム3作品紹介 「ガンダムAGE」「ガンダムUC」「ガンダムSEED」HDリマスター版
- 男と女のガンブラにちよい足し? ■ 究極進化! ビデオゲーム&カードゲーム
- サラリーマンが「ゲイジング」に出会ったら ■ 5年目を迎えたガンダム国勢調査

第1位

キラ・ヤマト



キャラ部門

MVP賞

MVP賞キャラ部門の第1位はキラ・ヤマトでした。とにかくパイロットとしては全『ガンダム』シリーズ最強ともいえる、その強さを認めている意見が多かったです。その一方で悩み苦しみながら成長していく姿に共感したという意見も。第2位は、最新作の『ガンダムUC』でも、登場しないながらも大きな存在として後世に影響を残しているシャアでした。以下ご覧の結果となりました。ブライトががんばりましたね。

登場作品

『機動戦士ガンダムSEED』他

主な投票理由

成長していく姿を応援したかった／友達を守りたい気持ちで戦うのが立派／放送当初同じ年齢で、苦悩を繰り返し成長していく姿に感動／カッコ可愛くて魅力的／同じ工学系として尊敬する／SEED発現時のでたらめさがいい／平和のために戦っているから／悲しみや辛さを乗り越え成長していく姿に感動／カッコイイし強いし理想の主人公／とても主人公らしい演出をするから／パイロットとしての才能・人柄共にピカイチだから／生き様がカッコいい／他



【第3位】
刹那・F・セイエイ

■『機動戦士ガンダム00』他

■純粋なところがよかった／仲間を大切に想う強い気持ちや、人と人が分かりあえる世界を目指し、戦い続ける姿に感動／戦うだけの破壊者から人類との対話という変革を遂げたのがよかった／自分の存在が何かというところに共感したから／他



【第2位】
シャア・アズナブル

■『機動戦士ガンダム』他

■台詞がとてつもない／存在感のある悪役であり人間味がある／あの声と立ち居振る舞いがカッコいいから／大人だから／統率力と操縦技術などすべての能力が高いから／人間臭いところもあるけど、それも含めてカッコいい／数々の名言を残しているから／他



【第6位】
カミーユ・ビダン

■『機動戦士Zガンダム』他

■強烈なキャラクター性と予想外な結末が印象的だったため／いろいろぶっ飛んでいるから／若さ溢れる行動の反面ナイーブさもあって共感できた／大人への反感に共感できた／他



【第5位】
ガロード・ラン

■『機動新世紀ガンダムX』

■世界とか関係なくティファのために奔走するさまは素直にカッコよかったし感動／あきらめないところ／純粋に応援したくなる主人公／良い奴だから。悲哀も知ってるし／あきらめないところ／他



【第4位】
ヒイロ・ユイ

■『新機動戦記ガンダムW』他

■いつもクールで自分の道を進む／鋭い眼光の奥にある優しさに共感／「お前を殺す」など数々の名言が印象的／クールな男はやはり良い／ゼロシステムにも負けない姿がカッコいい／他



第1位

Zガンダム



MVP賞

メカ部門

MVP賞メカ部門は第1位から第5位までの得票が僅差で、そんな混戦の中で第1位となったのはZガンダムでした。強さとともにスタイルの美しさに惹かれている人が多い印象で、変形というギミックの完成度を評価する意見も多数でした。第2位のVガンダムは、アムロ最後の機体ということと、フィン・ファンネルなどの装備や性能も優れているという意見が多く見られました。第6位のキュベレイはそのデザインに注目が集まりました。

登場作品

『機動戦士Zガンダム』他

主な投票理由

MS形態、WR形態が両方カッコイイ／戦闘機のように変形する／変形こそ漢のロマン／ストーリー、パイロット、すべてにおいてカッコイイ／ハイパー化がかっこいい／強い！かっこいい！ 大気圏突入と飛行可能と便利／MS&飛行を駆使した超高機動力／美人だから／かっこよくて、強いから／最初の変形機ガンダムとして、最強／最強のデザインです／他



【第3位】
ガンダム

■『機動戦士ガンダム』他

■長いガンダムの歴史の基だから／構造と機能がわかりやすい／コアブロックシステムがいい／すわりとして、かっこいい／すべてはここから始まった！／ビーム・ジャベリンが格好良から／全ての始まりにして30年以上経過しても色あせない魅力を持つから／他



【第2位】
Vガンダム

■『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』

■アムロの搭乗した最後の機体だから／伊達じゃない／アムロにじっくり／見た目がカッコ良い、フィン・ファンネルもいい／色とフィン・ファンネルがカッコイイ／最強のガンダム／こんなにカッコイイMSはもう出ない！／3か月で急造したとは思えない性能だから／他



【第6位】
キュベレイ

■『機動戦士Zガンダム』他

■他にないデザイン、華麗な動き、すばらしい／かわいいのにかっこよく強い／ファンネルがカッコいい！ ハマーン様にピッタリ／機体がシャープでかっこいいから／美しすぎる／他



【第5位】
ダブルオークアンタ

■劇場版『機動戦士ガンダム00』他

■戦いを終わらせるための機体というコンセプトが素晴らしい／ソードビットのバリアーがかっこいい／宇宙生物と融合／シンプルで対話するという新しいコンセプトをもっているから／他



【第4位】
ストライクフリーダムガンダム

■『機動戦士ガンダムSEED DESTINY』他

■彼氏にしたいガンダムNo1／全ての攻撃パターンにおいて最強／フルバーストモードはかっこよすぎて惚れ惚れする／ガンダムタイプの中で一番かっこいいから／強いから／他

続きは本紙をご覧ください。



ガンダムインフォ EX vol.01

定価 1260 円 (税込)

お求めは全国書店または下記のネットショップをご利用ください。

ショップ・学研

アマゾン

GUNDAM.INFO EX AWARD 2011



ガンダムと過ごした2011年を振り返る!

2011年も後わずかとなったが、今年もガンダム情報ポータルサイト「ガンダムインフォ」では多数のガンダムやサンライズ作品に関する情報が取り上げられた。それらは新作の発表や劇場公開予定、イベント情報、またはガンプラや玩具の新ラインナップの紹介などと、多岐に亘っている。ここではアニメ作品情報などを除いた中から、特に注目度の高かったニュースを独自調査により「ガンダムインフォEX」編集部がランキングしてみた!





ガンダム、 カップヌードルとコラボ!!

今年ガンダム関連で大きな話題となったのが、海岸沿いのとある場所で、ガンダムがヤカンを持って立ち上がるという衝撃的映像だった。ガンダムをよく知るファンだけでなく、一般の視聴者からの反響は大きく、改めてガンダムの知名度の高さが再確認された。これがガンダムインフォEXアワード2011の第1位に決定!!

皆さんご存じの通り、この映像は日清食品カップヌードルのCMでのことである。しかし、お台場の潮風公園や東静岡駅前での、18m大のリアルサイズで再現されたガンダム立像が注目された後だけに、このヤカンを持って立ち上がるガンダムに驚いた人も多いただろう。そしてぜひ近くで見たいと、CMを見た多くの人が思ったに違いない。

最新のSFX映画を見慣れたある人は、CGで作った映像だと言ひ、怪獣映画やウルトラシリーズのファンは、ミニチュア模型と実写の合成映像だと言った。さらにガンダム立像を使って動かしたという説もあつたりして、この映像がどのように撮られたかということも、話題となつていったのだ。

その真偽はさておき、顔を上げ立ち上がったガンダムの姿から、このCMを見た全ての人が、元気を取り戻すための、大きなメッセージを受け取ったのではないだろうか？



①片ひざを着いた姿勢から、立ち上がろうとするガンダム。それに驚いて飛び交う鳥たちが、臨場感を盛り上げる。②続いてカメラは、遠景からガンダムの背中を追っていく。③ぐんんと立ち上がっていくガンダムを正面下側から。見上げる構図がガンダムの大きさと力強さを伝えてくる。④立ち上がるガンダムの右手には、これまたガンダムサイズの巨大なヤカンが。⑤立ち上がり、前方やや上を見上げるガンダムの顔。見つめるのは日本の未来か…

続きは本紙をご覧ください。



ガンダムインフォ EX vol.01

定価 1260 円 (税込)

お求めは全国書店または下記のネットショップをご利用ください。

ショップ・学研

アマゾン

皆川ゆかのガンダム者探訪………

祝！
ジオリジン
完結

安彦良和さん

【第1回】

10年前に『ガンダム』の設定情報を調べあげ、『機動戦士ガンダム公式百科事典GUNDAM OFFICIAL ALS』(以下『ガンダムオフィシャルズ』※1)としてまとめた皆川ゆかさん。最近では旧虫プロダクションからサンライズ草創期までを調べているという※2。そんな皆川さんにホスト役をお願いして、『機動戦士ガンダム』(以下『ガンダム』)を作られた制作者の方々にお話しをうかがうこのコーナー。第1回目は『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』(以下『オリジン』※3)を描き終えたばかりの安彦良和さんをゲストにお迎えした。



▲30年前の1981年(昭和56年)2月22日(日)新宿アルタ前の新宿ステーションプラザで「2.22アニメ新世紀宣言大会」が行われた。主催者の予想の3倍近い15000人が集まり公道にまで人があふれたという。当日ゲストとして参加した安彦さんに30年を経た現場に立っていただいた

安彦良和さん

皆川ゆか（以下皆川） 今年であの「アニメ新世紀宣言大会」からちょうど30年目のこと、当時のお話からお聞かせいただけたらと思っています。

安彦良和（以下安彦） 皆川さんは現場に、いらしたんですか。

皆川 当時、高校生だったんですが、午後から友人に誘われて行きました。だから最後の劇場版の予告編が流れるところくらいしか見ていないんです。ものすごく人が多くて、舞台はほとんど見えませんでしたね。

安彦 写真を見ると、道路まで人があふれていますね。ただ道路を塞いでしまった時間はそれほど長くなかったと思います。

皆川 当時、新宿ではホコ天（歩行者天国）をやっていたと思いますので、大丈夫だったのかもかもしれませんね。この前にここで『ヤマトよ永遠に』のイベントもありましたし。

安彦 『宇宙戦艦ヤマト』（以下『ヤマト』）^{※4} といえば、テレビと映画の両方とも絵コンテを描いていたのですが、『機動戦士ガンダム』とテレフューチャーの『宇宙戦艦ヤマト』と新たな旅立ち^{※5}の作業がちょうど重なってしまっただけで、『宇宙戦艦ヤマト』のプロデューサーの西崎義展さんに「もう忙しすぎて、辞めます」と何度もいったんだけど、辞めさせてもらえなかったんです。

皆川 ガンダムのテレビ放映は1979年の4月7日からですから、7月放映のテレフューチャー『宇宙戦艦ヤマト』新たな旅立ちの制作はちょうど佳境だったのではないのでしょうか。

安彦 しかも、西崎さんは会議が好きでね。5、6時間はあたりまえ、終電が無くなっても平気で続けるんです。豪華なお弁当とタクシー代は出してくれるんですが、とにかく長い。僕なんか生意気だから、退屈そうにぶすーとしているわけです。そうす

ると秘書から呼び出しがくるんです。「何か言いたいことがあるのか」と聞かれるので「あります。あの会議はつまらん」と。すると「どうつまらんのかレポートを出せ」と言われて、せっせとレポートを書いて提出するわけです。そして次の会議で「あのあと考えて、やっぱりこうする」と僕の意見を話したんです。僕が言ったことを自分の意見に取り込んでしまうんですね。僕だけじゃなくて、いろいろな人が経験しているんですが、相手に言わせて、それを全部自分の意見にしないと気が済まない人なんです。それはそれでアリだとは思いますが、さげ。

皆川 スタッフ全員を集めて御前会議を開き、ひとつひとつのことを決着していくと聞きました。

安彦 ガンダムの放映当日にも御前会議があって、夕方「ちょっと、今日第1話の放映があるので、見たいのですけど」と言ったら。西崎さんがちょっと渋い顔しながら、「まあいいか」と、御前会議でみんなで見ました。東映のプロデューサーなども一緒だったんで、前半だけ見て「もう、いいな」とてテレビは消されちゃったんですけど、「自分の気持ちはもうこの新作にあるんです」というのを伝えたいつもりだったんです。

皆川 ガンダム第1話の前半をご覧になった西崎さんの反応はいかがでしたか？

安彦 ほとんど言葉はなかったです。すね。「うん」とか言って、わりと「やったな」みたいな感じでしたよ。「くだらないな」とは言わなかった。彼のようにプライドの高い人がけなさなかつたこととは、結構認めたってことです。僕も気持ちよかつたですね。

皆川 結局、『ガンダム』の放映が始まったあとも7月くらいまで関わっていらした？

安彦 ええ、もう忙しすぎて。最後には「行ってはいけない」と思い、呼び出されても出向かず、電話で大ゲンカしたんです。「絶対やらない」と。そして向こうもとうとう諦めたんですね。

皆川 でも、安彦さんが倒れた時^{※6}には、ハーレーダビッドソンで駆けつけたと。

安彦 小手指の小さな病院まで、秘書と2台のハーレーでね。小さい病院だったから、「すごい人が来たぞ」と大騒ぎになりました。バイクの音からして違うでしょ、ドドドドドド。すごい人でした。

皆川 『ガンダム』の成功の前に『ヤマト』が存在しているわけですよね。

安彦 『ヤマト』の成功があつたおかげで、同じように再編集で映画を作ってくれとかいわれたり、『ガンダム』のテレビ放映の視聴率が低くても、『ヤマト』で経験していたので、全然焦らずに済みました。そういう意味で『ヤマト』は偉大だったんです。未開の荒野を切り開いたのが『ヤマト』だったんですね。

皆川 アニメの新しい成功方法を開拓したということですね。

安彦 そうですね。あれで会議が少なければもっとよかつたんですけどね。



▲久しぶりに訪れた新宿の街並みを眺め、30年前の当時に思いをはせる安彦さん



※1 機動戦士ガンダム公式百科事典 GUNDAM OFFICIALS 編、皆川ゆか。

※2 皆川ゆかには皆川有恒名義でテレビアニメ草創期の旧虫プロダクションの様子を究明にまもあけた小説『日本動画興亡史 小説手塚学校 1、2』（講談社）を2009年に出版している。



※3 皆川ゆかには皆川有恒名義でテレビアニメ草創期の旧虫プロダクションの様子を究明にまもあけた小説『日本動画興亡史 小説手塚学校 1、2』（講談社）を2009年に出版している。

続きは本紙をご覧ください。



ガンダムインフォ EX vol.01

定価 1260 円 (税込)

お求めは全国書店または下記のネットショップをご利用ください。

ショップ・学研

アマゾン